



横浜市立相沢小学校 7月号 R4.6.30

# 学校だより

学校教育目標

学びあい 認めあい 支えあい 夢をはぐくむ あいざわっこ



ひゃくぶん いっけん し  
百聞は一見に如かず

こうちょう みやし  
校長 宮路ますみ

6月は雨の降る日が多く続きましたが、ここにきてようやく晴れ間が見えてきました。3年ぶりの水泳

学習もいよいよ始まり、子どもたちが目を輝かせながら水の感触を楽しんでいます。

今日は4,5年生が七沢体験学習を実施しました。1日目は、途中にわか雨に見舞われましたが、何と

か持ち直してウォークラリーを行うことができました。2日目は、晴天に恵まれ、森林体験を満喫する

ことができ、帰校した子どもたちの顔は、充実感に満ち溢れていました。久しくリアルな体験をしてい

なかった子どもたちにとって、山を歩き、自然とふれあい、実際に巨大なダムを見学し工芸体験を行う

など、目の前の事物と向き合う経験は何物にも代えがたい時間だったに違いありません。

昔から「百聞は一見に如かず」ということわざがあります。人から何度も聞くより、一度実際に自分

の目で見るほうが確かであり、よくわかるという意味です。何事も自分で実際に体験することで、知識は

知恵となり、自分自身の方となって蓄積していくに違いありません。

今の子どもたちは、失敗することを嫌います。ゲームならリセットできますが、現実はどうはいかな

いからです。だからこそ、実体験の中でたくさん失敗を経験し、心の強い子どもに育てたいと思います。

7月23日からいよいよ夏休みが始まります。長い休みの間、ずっとゲームやYoutubeを見て終わ

ってしまった・・・ということがないように、一人ひとりがしっかりと目標を立て、夏休みならではの

リアルな体験を積み重ねることができるよう、ご家庭でも協力よろしくお願ひします。